富士見市立富士見台中学校 学校だより

像とのやま

【学校教育目標】生き抜く力を身につけ、自ら輝く生徒の育成 【目指す生徒像】自立のために自律できる生徒 令和7年3月26日(水)



富士見台中学校HP

一歩一歩、着実に成長した一年間

桜の花が咲き始め、春の訪れを感じる季節となりました。

さて、本日は令和6年度の最終登校日となり、修了式にて各学年代表に修了証を授与し、本年度の 教育課程が無事に終了しました。

この一年間、生徒達は学習や仲間との関わり、様々な行事を通じて、達成感や新たな発見を重ねながら成長してきました。自身では気付かなくても、一歩一歩着実に成長してきました。

その成長を称え、さらに4月からの飛躍を期待して、修了式で以下の話をしました。

(前略)2年生のみなさん、みなさんだってこの一年で大きくたくましく成長しました。卒業式の日、壇上から見たみなさんの姿、そして磯辺さんと仲谷君の送辞を聞いて、4月からの台中は絶対大丈夫だと感じました。卒業式は、3年生にとっての晴れ舞台、門出であるとともに、次の最上級生のお披露目の場であります。そこに参列した2年生の立派な姿は、卒業した3年生はもちろん、保護者や来賓の方々に、私と同じ気持ちを抱かせたはずです。4月の始業式で私は、「みなさんの言葉と行動で、富士見台中学校の生徒としてのあるべき姿を、1年生に示してくれることを期待している。」と伝えました。みなさんはこの一年、それをしっかりと果たしました。3月3日の学校だよりに記したとおり、もっと自分たちを認め、そして褒めましょう。

2年生のみなさんには、4月から最上級生として台中をますます発展させてくれることを期待しています。 ただ、油断していると、爆発力がある1年生にあっという間に追い抜かれてしまいますよ。

1年生のみなさんには、入学式で、「主体的に学ぶ」「気遣いができる」「一度や二度の失敗にくじけないたくましさを身につける」を大切にしてほしいと伝えました。この3つ、スキー宿泊学習でしっかりと発揮されていました。これについては、2月の学校だよりに記した通りです。よさと課題がはっきりした2日間。でも、失敗したらやり直す姿が見られたことがよかったです。だからみなさんは大丈夫。失敗したらやり直すのです。へこたれている暇なんてない。みなさんはそうやってすぐに立ち上がり、頑張る、踏ん張ることができる集団となりました。この一年のあらゆる経験がみなさんの力となって、3年生を送る会での力強いパフォーマンスになりました。あれを見て、私はさっき話したとおり「爆発力がある1年生」と評価しているのです。

1年生のみなさんには、この一年で学んだことを生かし、4月からは立派な先輩になってくれることを期待しています。

よつば学級のみなさんは、先日の校外学習が、一年間の学びの集大成とも言えるくらい立派な姿がたくさん見られました。公共の場でのルールやマナー、周りの方々への気遣い、思いやり。自分もみんなも幸せになれる行動にみなさんの成長が伝わりました。24日に発行されたよつば学級だより「クローバー」には、次の文章が記されていました。「「いいことしたな!」「自分の気持ちがハッピー」と思うことをたくさん選んでください。」振り返ってみるとこの一年、よつば学級のみなさんは、そう願う先生方とともに学びを積み重ね、そういう行動がたくさんできていたのではないでしょうか。

よつば学級のみなさんには、先ほど紹介した「クローバー」に記された言葉を忘れずに、4月からも素敵な姿をたくさん見せてくれることを期待しています。(後略)

保護者並びに地域の皆様におかれましては、令和6年度も本校の教育活動へのご支援を賜り、ありがとうございました。春休み中はご家庭や地域において、健康で安全に過ごせるようご指導・見守りをお願いいたします。